２０２５
豊橋版　就学ガイドブック
小学校

もうすぐ一年生（いち　ねん　せい）

こどもの　なまえを　ひらがなで　かいて　みましょう。

目次

１．入学前にしておきたいこと ２

２．入学前にできるとよいこと ３

３．学用品やその他の準備 ..... ４．５

４．毎日持ってくるもの ６

５．学習活動について ７

６．家庭での学習（保護者の方へのお願い） ７

７．子どもの健康管理と指導について ８

８．給食について ９

９．登下校について １０

１０．旗当番について １１

１１．学校徴収金自動振替制について １２

１２．連絡帳の書き方 ..... １３．１４

1	入学前にしておきたいこと

１．自分のことは、自分でする習慣をつける。

２．上着やズボンを、ひとりで脱いだり着たりする。

３．自分で使った物や持ち物は、自分で整理する。

４．洗面、歯磨きなどの習慣をつける。

５．食前、用便後の手洗いの習慣をつける。

６．忘れ物や落とし物、トイレ、頭痛、腹痛などを先生に伝えることができる。

７．食事は好き嫌いせずに、できるだけ２０分ぐらいで食べることができる。

８．自分の名前、父母の名前がはっきり言える。

９．名前を呼ばれたら、元気よく「はい」と返事ができる。

１０．早寝、早起きの習慣を身につける。

１１．横断歩道の標識や信号の見方が分かり、道路を正しく渡ることができる。

１２．友達と仲良く遊ぶことができる。

１３．鉛筆や箸が正しく持てる。

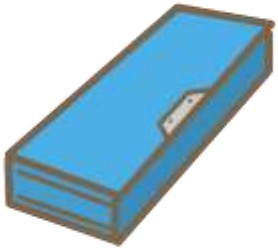
2	**入学前にできるとよいこと**

1	自分の名前の読み書きができる。
2	話をする人の方を向いて、静かに聞くことができる。
3	右と左の区別ができる。
4	色の名前が言える。
5	紙を折り曲げることができる。
6	ひもを結ぶことができる。
7	はさみで物を切ることができる。
8	雑巾をしぼることができる。

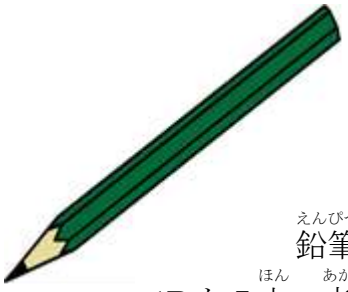
3　学用品やその他の準備

◆家庭で購入するもの

ランドセル



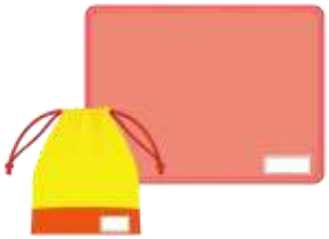
筆箱(簡単な仕組みのもの)



鉛筆
(Bを５本　赤鉛筆１本)

消しゴム

下敷き



給食袋、ナフキン、はし、はし箱

★上靴

★体育用赤白帽子

★体育館シューズ、袋

★体操服（半袖）

★体操服（長袖）

★体操服（ハーフパンツ）

★印は、学校の指定があります。

学校指定の衣料を売っているお店：

◆入学後に学校を通じて購入する物（希望者のみ注文）

・鍵盤ハーモニカ
・絵の具

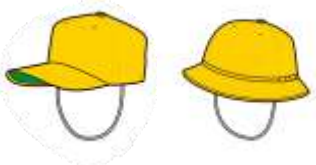
◆学校でまとめて購入するもの（入学式に配付します）

・ノート（国語、算数、自由帳、連絡帳）
・クレパス、　クーピー（１２色）
・書き方ペン
・名前ペン
・スティックのり
・はさみ
・粘土（ケース入り）
・粘土板
・カスタネット
・連絡袋
・整理箱
・名札

※教科書は、無料配付されます。

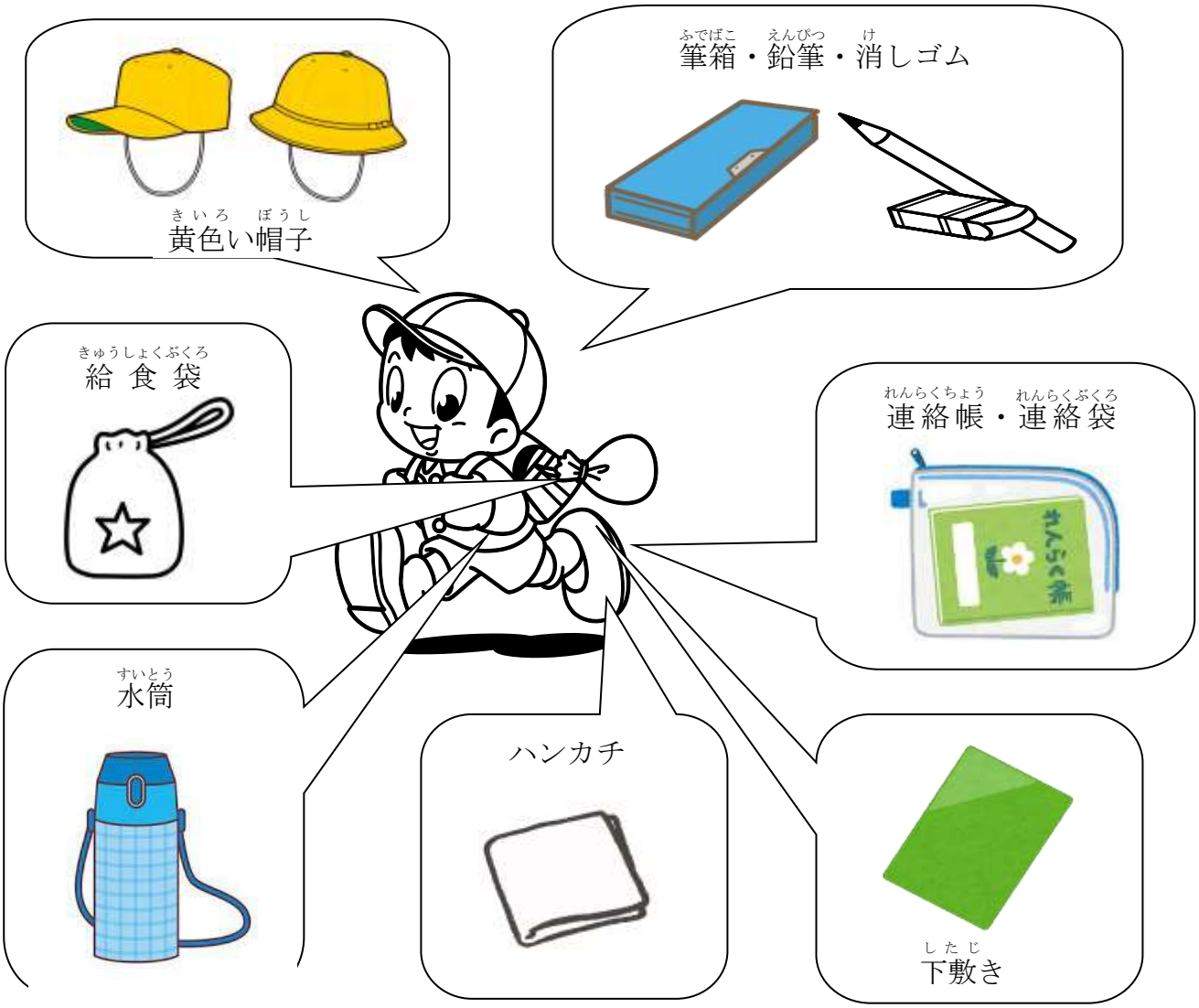
◆服装について

・服装：自由。子供らしく活動しやすいもの（自分で脱いだり、着たりできる服）
・帽子：黄色の安全帽（校章入り、あごひもをつける）



・運動靴：自分ではけて、動きやすい靴
・体操服（長袖／半袖）、ハーフパンツ、体育用赤白帽子
　冬用には長袖、長ジャージがあります。
・体育館シューズ（袋に入れて、教室にいつも置いておく）
・雨具：黄色など目立つ色の傘かレインコート（折りたたみ傘はよくない）

4	毎日持って来るもの



◆気をつけること

- すべての物に、学年、組、名前（平仮名で書きます）をはっきり記入する。
- 連絡帳やランドセルの中を毎日点検し、提出物は早く出す。

※学習や学校生活に必要ないものは、持ってきません。

5　学習活動について

◆教科の名前

こくご	KOKUGO	せいかつ （１年～２年）	SEIKATSU
さんすう	SANSŪ	しゃかい （３年～６年）	SHAKAI
おんがく	ONGAKU	りか （３年～６年）	RIKA
ずこう	ZUKŌ	かていか （５年～６年）	KATEIKA
たいいく	TAIIKU	そうごう （３～６年）	SŌGŌ
どうとく	DŌTOKU	えいご （３～６年）	EIGO

・クラブ（運動、理科、ゲームなど）４，５，６年

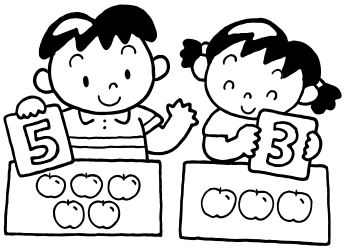
6　家庭での学習（保護者の方へのお願い）

本読みを毎日聞いてあげてください。

平仮名や片仮名、漢字を
毎日書く練習をさせてください。

できる範囲で一緒に勉強を見てあげてください。
（そばにいてあげるだけでもいいです。）
辞書を使って言葉の意味を調べましょう。

数字を日本語で言えるようにしてあげてください。
毎日、勉強する習慣を身につけさせましょう。



7	子どもの健康管理と指導について

◆健康診断の結果について

- 虫歯
- 低視力
- アトピー性皮膚炎
- 扁桃腺肥大
- 聴力異常
- その他（心雑音）

これらの疾病異常が見つかったお子さんは、専門医師に診てもらってください。
健康であることが学校生活の基本です。最良の健康状態で学校に通って下さい。

◆保健室から

① 学校で体調が悪くなったときは、保健室ですこし様子をみます。回復できないときには電話連絡をしますのでお迎えに来てください。

②学校でけがをして病院で手当を受けた場合は、独立行政法人スポーツ振興センターから医療費の一部が支給されます。掛け金は年間一括前払い（昨年度は４６０円）です。豊橋市は、全員加入しています。

・学校から病院に行く場合

緊急連絡カードに記載された、保護者指定の病院へ連れていきます。
保護者の方にも付き添っていただくのが原則です。
保護者の承諾がないと治療できない場合もありますので、必ず連絡がつくようにしておいてください。

・学校でけがをして、下校後、家庭から病院へかかった場合

すぐに担任まで連絡してください。

③その他

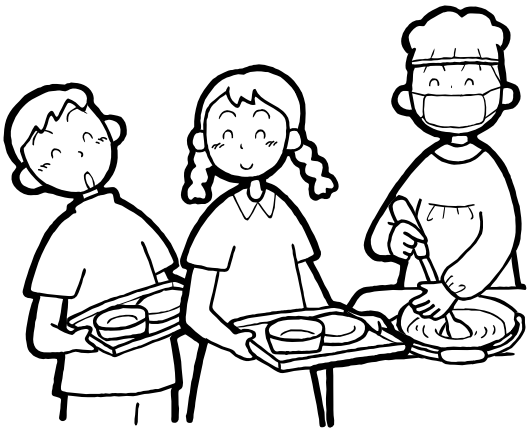
・衣服の貸し出しについて
何らかの理由で、衣服を汚してしまった場合、新品のパンツをはかせて帰しますので、新品のパンツを返してください。

・昼間のおもらしの心配がある場合
下着をランドセルに入れておくとよいです。

８　給食について

日本のご飯は塩・こしょうで味付けをしません。おかずの味付けに、みそ・しょうゆ・砂糖・みりんなどがよく使われます。慣れないと食べにくいと思いますが、少しずつ慣れるように努力してください。

学校では昼食に給食が出ます。教室で友達や先生と一緒に食べます。給食の準備は、学校の中の友達が当番になって行います。当番は順番でまわってきます。



・当番になったら、給食衣（帽子・エプロン・マスクなど）を自分で用意します。
・当番がおわったら自宅に持ち帰って洗濯をします。
・毎日、はしとナフキンを洗い、給食袋に入れて忘れずに持ってきます。

１年生は他の学年より、１週間おくれて給食が始まります。
（４月中旬からの予定）

献立表は、毎月配布します。

９　登下校について

日本では、住んでいるところによって通学する学校が決まっています。また、交通事故を防ぐため、学校が決めた安全な道を通学路としています。その道を通って登下校します。

保護者が交替で交通立ち当番（旗当番）をすることがあります。

朝は、家の近くの友達が集まって通学班を作り、登校します。病気になったり、用事ができたりして学校を休むときは、連絡帳に理由を書いて班長に渡します。その連絡帳は、担任が次の日の予定を書いてから、班長が家へ届けます。

・お子さんが家の都合で託児所のバスで通学される場合は、託児所の連絡先を学校にお知らせください。

・託児所の変更があればすぐにお知らせください。

・登校や下校の時刻は、保護者が必ず託児所へ連絡してください。

朝は通学団別集団登校です。８時（　　）分までに学校へ来ます。

通学団名や通学班名、集合場所、集合時刻などは、近所の高学年の児童が後日連絡します。

入学前にお子さんと一緒に通学路を歩き、右側通行や信号の見方、横断の仕方、危険な箇所などを教えておいてください。（子どもの目線で安全確認をします。）

入学後、しばらくは下校時に１年生担任などが途中まで送ります。

10	旗当番（はたとうばん）

保護者（ほごしゃ）は、朝（あさ）、子（こ）どもたちが安全（あんぜん）に登校（とうこう）できるように、交差点（こうさてん）や横断歩道（おうだんほどう）で子（こ）どもたちが道路（どうろ）を横断（おうだん）するときの補助（ほじょ）をします。

当番（とうばん）の時（とき）は、黄色（きいろ）い旗（はた）を使（つか）います。この旗（はた）は、当番（とうばん）が終（お）わった後（あと）に次（つぎ）の当番（とうばん）の人（ひと）に渡（わた）します。（玄関（げんかん）のドアに置（お）くだけでもいいです。）

時間（じかん）は、朝（あさ）７時半頃（じはんごろ）から８時頃（じごろ）までの３０分程度（ぷんていど）です。１年間（ねんかん）に２，３回当番（かいとうばん）が回（まわ）ってきます。もし自分（じぶん）が決（き）められた日（ひ）にできない場合（ばあい）は、他（ほか）の人（ひと）に代（か）わってもらってもかまいませんが、必（かなら）ず次（つぎ）の当番（とうばん）の人（ひと）に旗（はた）が回（まわ）るようにします。

4月（がつ）に、ＰＴＡから日（ひ）にちや場所（ばしょ）、当番（とうばん）の名前（なまえ）の入（はい）った当番表（とうばんひょう）が渡（わた）されます。

11	**学校徴収金自動振替制について**

◆口座振替実施方法

①本校が提携している下記の金融機関のいずれかに、保護者名の口座をつくってください。すでに口座をお持ちの方は、それをご利用ください。

本校が提携している金融機関：

② 毎月（　　）日までに、口座に入金しておいてください。

自動振替日は、毎月（　　）日です。

・毎月の振替金額は「学費自動振替のお知らせ」で、月末までに児童を通じて連絡をします。

・銀行口座の残高が不足とならないように気をつけてください。

・振替日に保護者の口座から自動的に引き落としされます。

・残高不足で振り替え不能の場合には、その旨連絡します。

・不足分を銀行などで支払う場合は、手数料がかかります。

◆学費口座振替依頼書について

①記入例を参考にして、ボールペンで強く書いてください。

②１，２枚目の印鑑は、口座のお届け印を押してください。組・番号は学校で記入しますので、書かないでください。

③（　　）月（　　）日までに、学校に提出してください。

注意：印鑑は、口座をつくった時の届け印を必ず使用してください。

12	連絡帳の書き方

学校を休むときは、連絡帳か電話で、必ず担任まで連絡してください。家庭の都合で早く帰る時も、事前に連絡帳か電話で連絡してから必ず保護者が迎えに来るようにしてください。一人で帰ることはできません。

日本語		書き方
けっせき します		Kesseki shimasu
ちこく します		Chikoku shimasu
そうたい します		Sōtai shimasu

＜理由＞

ねつ		Netsu
はきけがする		Hakike ga suru
せき		Seki
かぜ		Kaze
あたま が いたい		Atama ga itai
みみ が いたい		Mimi ga itai
は が いたい		Ha ga itai
けが を した		Kega o shita
びょういん に いく		Byōin ni iku
ようじ が ある		Yōji ga aru
おなか が いたい		Onaka ga itai

◆書き方の例

例１：けっせき します。 かぜ です。

Kesseki shimasu. Kaze desu.

例２：ちこく します。 びょういん に いく。

Chikoku shimasu. Byōin ni iku.

例３：○時に そうたい します。 ようじ が ある。

○ji ni sōtai shimasu. Yōji ga aru.

※ 保護者が欠席を承知しているのかどうかが、学校として一番心配です。必ず連絡をください。

※ 日本では、体調が悪くないかぎり出席します。なるべく用事で休ませないようにして下さい。

下記を変更した場合には、すぐに担任まで連絡してください。問い合わせをしたい時やけがをして病院へ行く時など、連絡がつかないと大変困ります。

- ◆ 電話、携帯番号
- ◆ 勤務先、緊急連絡先、保険証番号
- ◆ 託児所、登下校の送迎方法
- ◆ 住所が変わったとき
- ◆ 帰国が分かったとき